

第2章 高齢者等の現状

1 人口の状況

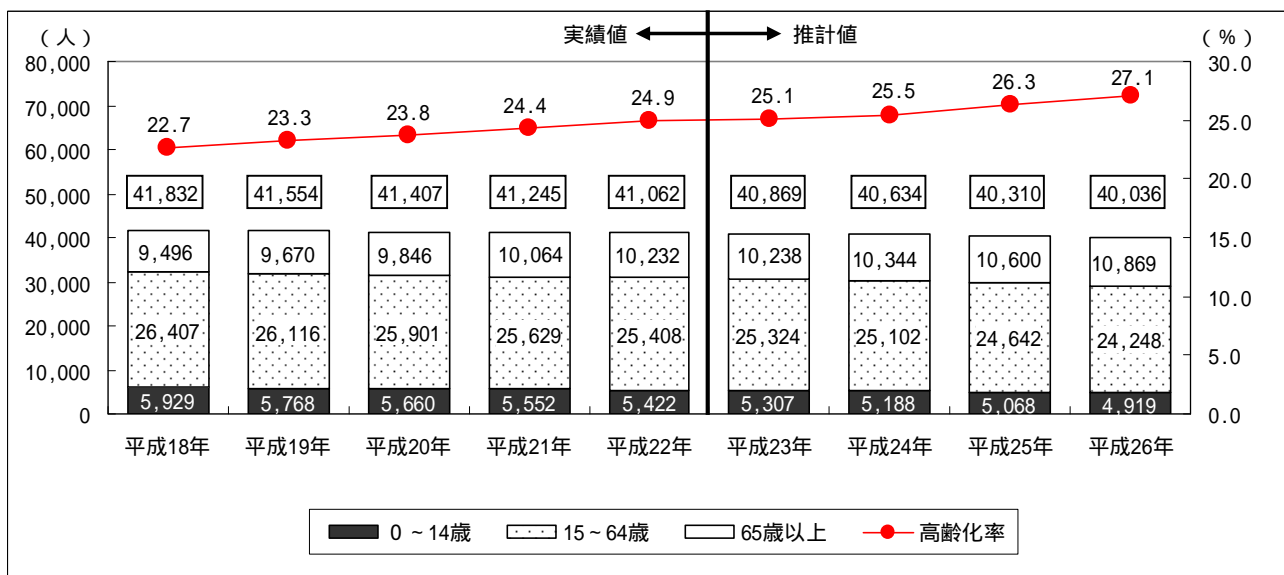
1 - 1 現在の人口の状況と将来の見通し

本市の人口は、平成22年4月1日現在では41,062人となっており、平成18年から人口の推移は緩やかな減少傾向にあります。

年齢階層別の構成をみると、15歳未満の年少人口、15～64歳の生産年齢人口は平成18年から減少傾向にある一方、65歳以上の高齢者人口は年々増加傾向にあります。

新たな計画の策定に当たり、過去5年間の人口を用いて本市の将来推計を行ったところ、平成26年における総人口は40,036人となることが予測され、人口の推移は緩やかに減少傾向を示すと予測されます。また、平成18年から平成26年にかけての年齢別人口では、年少人口や生産年齢人口は減少傾向にあるのに対し、65歳以上の高齢者人口は今後大きく増加していくことが予測されます。更に高齢化率についても平成18年には22.7%であったものが、平成26年には27.1%と大きな伸びを示しています。

図：瑞浪市の人口の推移と将来の推計

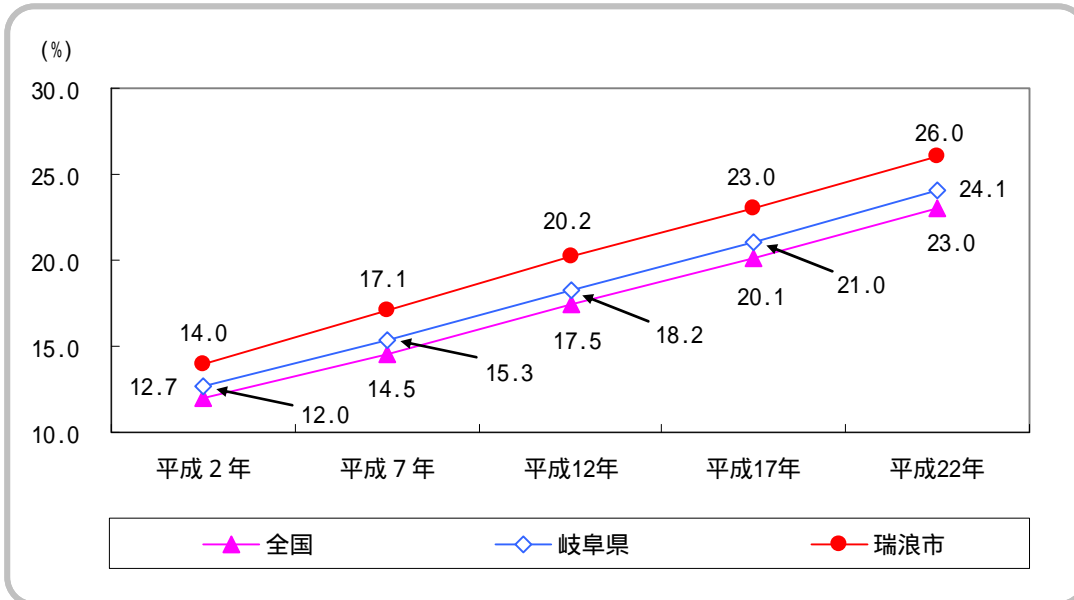


資料：住民基本台帳

第2章 高齢者等の現状

高齢化率の推移を国や県と比較してみると、本市の高齢化率は国や岐阜県と比べて高くなっており、平成2年は14.0%、平成7年は17.1%、平成12年は20.2%、平成17年は23.0%、平成22年は26.0%と増加傾向を示しています。

図：国や岐阜県との高齢化の推移比較



資料：国勢調査



2 世帯の状況

2 - 1 世帯数の推移

高齢化の進行に伴い、65歳以上の高齢者のいる世帯は、世帯数・総世帯に占める割合ともに増加傾向にあります。

表：高齢者のいる世帯の推移

世帯分類	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
総世帯数	10,925	12,010	12,889	13,597	13,538
65歳以上の高齢者がいる世帯	4,106 (37.6%)	4,951 (41.2%)	5,720 (44.4%)	6,300 (46.3%)	6,773 (50.0%)
高齢者単身世帯	351 (8.5%)	489 (9.9%)	686 (12.0%)	925 (14.7%)	1,196 (17.7%)
高齢者夫婦世帯	546 (13.3%)	824 (16.6%)	1,066 (18.6%)	1,326 (21.0%)	1,466 (21.6%)

資料：国勢調査

2 - 2 世帯人員の推移

平均世帯人員の推移をみると、瑞浪市、国、岐阜県ともに世帯人員数が減少しており、核家族化が進行していることが伺えます。

表：平均世帯人員の推移

(人)

区分	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	
瑞浪市	総数	3.67	3.46	3.18	2.97	2.87
	うち高齢者のいる世帯	4.26	3.98	3.63	3.31	3.03
国	総数	2.99	2.82	2.67	2.55	2.42
	うち高齢者のいる世帯	3.48	3.20	2.91	2.69	2.51
岐阜県	総数	3.40	3.23	3.07	2.92	2.78
	うち高齢者のいる世帯	4.09	3.82	3.51	3.22	2.97

資料：国勢調査

3 住居の状況

3 - 1 持ち家率の推移

持家率の推移をみると、持ち家に住む世帯は減少傾向にあり、平成22年では74.7%となっています。

また、高齢者のいる世帯でみると、緩やかに減少しており、これは国や岐阜県と同様の傾向を示しています。

表：持ち家率の推移

(%)

区 分		平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
瑞浪市	総 数	79.8	79.1	73.5	72.7	74.7
	うち高齢者のいる世帯	94.7	94.7	93.9	93.3	92.8
国	総 数	61.2	60.2	61.1	62.1	61.9
	うち高齢者のいる世帯	85.5	84.9	84.1	83.5	82.5
岐阜県	総 数	74.9	73.5	73.1	73.4	73.4
	うち高齢者のいる世帯	92.9	92.7	92.3	91.8	91.1

資料：国勢調査

3 - 2 住居の所有形態

住居の所有形態については、持ち家が92.8%と大部分を占めています。

表：住居形態（世帯数）

	総世帯数	65歳以上の親族のいる世帯	
		世帯数	割合
持ち家	10,019	6,273	92.8%
公営・公団・公社の借家	468	169	2.5%
民営住宅	2,490	287	4.2%
給与住宅	361	18	0.3%
間借り	76	14	0.2%
計	13,414	6,761	100.0%

資料：「国勢調査」（平成22年）